



豊かな自然と暮らす

地域創生課・☎22261

自然豊かな地方暮らしを求め移住を考える方からの相談が増えています。

これまでは転職が移住のハードルでしたが、テレワークの普及により地方へ移住しても、引き続き都内などでの仕事が継続できるようなったことが移住を後押ししています。また、大学進学などで転出した若い方のUターンの受け皿として開催したインターンシップには、全国から30人以上の大学生に参加いただきました。

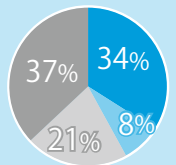
本市へ移住を希望する多くの方に、北部に広がる山々と中央を流れる渡良瀬川の風景などを魅力として感じていただいています。地方暮らしへの関心が高まる今、本市が取り組む移住支援について紹介します。



01 ワンストップ窓口での相談

〈移住相談数(累計)が昨年度比2倍〉

相談内容の内訳



■住まい ■仕事
■補助金 ■その他

『空き家バンクの登録物件を増やしてほしい』『空き家をリノベーションしたい』『一戸建ての賃貸住宅が希望』など、住まいに関する相談が増えています！

足利市空き家・空き地バンク▶



02 新しい働き方を支援

〈就業やテレワークなどの移住者へ助成金を支給〉

首都圏からの移住者には支援金の助成制度があり、2年間で20人がテレワーカーとして移住しています。IT関連人材の方には市の独自支援制度があります。



足利移住のススメからリターン▶



03 豊かな自然を満喫

〈集落支援員が里山地区を活性化〉

地域の方々に協力いただき米作りに挑戦し、秋に小さな収穫祭を開催しました。今は空き家を借りてリノベーションを行い活動拠点を整備中です！



04 大学生の受け入れ

〈積極的なインターンシップの受け入れ〉

実際に訪問し地域住民と交流する中で、地域の課題を捉えることができました。



自治体職員がどのような思いで仕事をしているのかを聞き、改めて将来地域に関わる仕事をしたいと思いました。



足利市 移住・定住相談センター

En no sita (足利市駅構内)
燕のした

開館時間 午前10時～午後6時
休館日 水曜日、年末年始(12月29日～1月3日)
問い合わせ ☎23434
✉ karariko.ashikaga@gmail.com

今年も上位に入賞しました！

『田舎暮らしの本2023年2月号(宝島社)』
住みたい田舎ベストランキング

●『子育て世代部門』

県内1位

●『若者世代・単身者部門』

県内2位



◎オンライン申請システムについては3ページ参照。

福祉

国民年金保険料の納付

保険年金課・☎②⑩2148

①口座振替や②クレジットカード納付は、手間も納め忘れもなく便利です。さらに、前納で左表のように割引が適用されます。

前納区分	割引額	
	口座振替	クレジットカード ※現金納付と同額。
早割 (当月末振替)	50円	—
6カ月前納	約1,100円	約800円
1年前納	約4,100円	約3,500円
2年前納	約15,800円	約14,500円

早割が
お得!

さらに

前納が
お得!

申込期限
▽6カ月(4～9月)、1年、2年の前納を希望⇒2月末

Pick Up! お知らせ

▽6カ月(10～3月)の前納を希望⇒8月末

申込方法

①Ⅱ基礎年金番号が確認できる書類、預(貯)金通帳、通帳印を持って、金融機関窓口か栃木年金事務所(栃木市)

②Ⅱ基礎年金番号が確認できる書類、クレジットカードを持って、栃木年金事務所(栃木市)詳しくは:

日本年金機構栃木年金事務所

☎0282・22・4131

募集

募集 成人大学の企画運営委員

助戸公民館・☎④⑩791

内容 男女共同
参画社会実現へ
向けた『足利カ
レッジ』の学習
企画と運営



期間 3月から1年間

※6回程度の会議の出席と5回程度の連続講座(9～11月)の運営
対象 県内在住の成人

定員 10人以内

申込 2月1日(水)から15日(水)ま

税

福祉

募集

子育て

健康

働く

講座・教室

イベント

施設

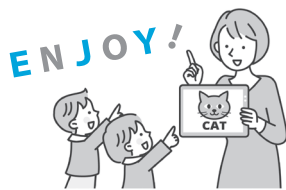
相談

でにオンライン申請システムまたは直接同公民館
※報酬や交通費の支給はありません。

募集 英語活動協力員(EAA)

学校教育課・☎⑩2220

小学校で担任と一緒に英会話
を教える同協力を募集します。
対象 市内や近隣市町に住んでいる、次の条件を満たす外国人



▽小学生に英語を指導した経験のある方

▽小学校の英会話学習の指導に十分な日本語能力と英語能力がある方

▽就労ビザを取得している方
勤務時間 週5日(1日5時間)
賃金 時給1千円
※労働保険に加入。

定員 若干名

申込 2月13日(月)までに応募用紙に必要事項を書いて、直接同課(教育庁舎2階)
※応募用紙は同課または市ホームページで入手できます。

募集 観光ボランティアガイド

観光協会・☎③3000

FAX ③3333

内容 足利学校、鏝阿寺に訪れる観光客の案内

対象 市内に在住で、歴史や観光に興味がある20歳以上の方

申込 電話かファクスで同協会

※事前に研修会があります。

※観光ボランティアガイド協会に所属となります。

※応募用紙は同協会ホームページで入手できます。

実施します!

フードドライブ

環境政策課・☎⑩2151

日時 2月15日(水)
午前9時～午後5時
場所 同課(本庁舎2階29番窓口)



「もったいない」を、ひとつずつ。

ご家庭などで余っている食品をお持ちください。寄附者には粗品をプレゼント!食品はフードバンクを通して、必要とする方へお届けします。詳細は市ホームページでご確認ください。